

馬電菱の実会だより (No. 53)

ボランティアボランティアボランティアボランティアボランティアボランティア



ボランティアボランティアボランティアボランティアボランティアボランティア

福祉作業所の軽作業



ボランティアを募集します

応募申込期限 9月25日	当会事務局 ☎ 0276-52-3874
--------------	----------------------

「菱の実会だより」6月発行 (No. 50) で募集しましたところ、応募者が極端に少く当会の活動として実行できる状態ではありませんでした。

これは募集内容に問題があり、充分ご理解でされなかったのではないかとの反省の上、再度募集をし、是非活動の第一歩を踏み出したいと考えていますのでご協力をお願いします。

1. 活動のスケジュール

ア) 日 程

- a 10月1日～30日までに終了したい。（作業曜日は月曜日～木曜日）
- b この間一名が一日だけ活動をする。
- c 活動日は、各人の都合を勘案の上2～3名のグループにする。
- d 当日都合が悪くなった場合は事務局に連絡する。

イ) 作業時間

午後1時～3時30分まで（中間に10分間の休憩がある）

2. 作業内容

- ア) ホチキス針の組立
- イ) ボールペンの組立

（会員の皆さんには極簡単な作業です。）

3. 場 所

- ア) 名 称 『尾島町ぴっころ福祉作業所』

- イ) 場 所 尾島町役場の直ぐ南の緑色の屋根（回転寿司の北側裏）

（国道354から役場に入る広い道路を直進すると、左側に緑色の看板があります。その細い舗装した通路の突き当たりです）

新会員紹介

茂木 照平さん(平成9年8月20日定年)

住所 尾島町安養寺 139-2 ☎ 0276-52-1632

昭和37年8月に入社し、資材部門、工作部門等において、部品保管業務および温水器、電子レンジ等の工程進捗業務を担当しました。

その後昭和61年11月、三菱電機ホーム機器に出向し、クリーナーの進捗業務を担当、馬電にて学び得た資材管理の知識と経験を活かし、仕掛縮減および市場対応法、生産(搬入指示の導入)等に、充分に発揮し有意義な会社生活ができました。

8月20日付で定年退職を迎え、35年の間、無事に勤められたことは、諸先輩をはじめ、周囲の方々のあたたかいご指導と、ご支援ご協力の賜と深く感謝し、重ねてお礼申し上げます。

退職を機会に「菱の実会」に入会させていただき、今後もご指導のほどよろしくお願ひいたします。



富岡 保夫さん(平成9年8月20日定年)

住所 太田市下浜田町 1254 ☎ 0276-45-7140

昭和35年11月に入社し、製造部門のプレス工場に配属され、プレスの経験のない私が入社以来一貫してプレス作業に従事し、37年9ヶ月間を無事に過ごせたことは諸先輩をはじめ周囲の方々のご指導とご協力の賜と深く感謝しております。

このたび8月20日付をもちまして無事定年を迎えることができました。厚くお礼申し上げます。

プレス工場入社時は(現在の北門西の部品庫の位置にあった工場で)クリーナー、アイロン等の部品を単発作業で加工しており、その後ジャー炊飯器、オーブンレンジ、温水器等の開発により、昭和38年に現在の場所に移転してきました。

石油ファンヒーターが開発され、爆発的人気を得て、その後金型製作および金型試し等協力工場先での型試しは、夜遅くまで対応し、品質、生産性向上等の改善が図られたこと、また二交代勤務等も経験し、単発作業から自動化、ロボット化が進み、いろいろ苦労もありました。

また運動会のアトラクションで宇宙戦艦ヤマトを作ったこと等が良い思い出となっております。退職後は趣味の釣を楽しむとともに旅行等健康に充分注意して楽しい日々を送りたいと思います。

退職を機に「菱の実会」に入会させていただきますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



木村 川忍さん(平成9年8月20日定年)

住所 尾島町岩松 157-7 ☎ 0276-52-3834

昭和35年9月に入社し、表面処理係をはじめ回転機係など、おもに工作関係のいろいろな職場を経験させていただきました。

そして昭和57年7月より一部の機種およびクリーナー組立の指導ということで、クローバ電器に2年間出向しました。また昭和63年10月よりエレベータ、エスカレータ設置工事のために本社に出向し、据付工事の現場主任ということで3年間単身赴任し、いろいろな人たちと出会い、私にとって大変貴重な体験をしてまいりました。

こうして37年間、無事に会社生活を過ごせたことは一重に諸先輩をはじめ、周囲の人たちのあたたかいご指導の賜であり、このたび無事定年を迎えたことを深く感謝申し上げます。

退職後は健康に注意し、地域のために少しでも役立つことを行いたいと思います。今回「菱の実会」に入会させていただきますが、今後ともご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。



会員投稿

私とスポーツ(1)

太田市 太田又次

◎まえがき

私とスポーツ、古希を迎えた今、過ぎ去った70年を振り返ってみる時、私の歩んできた歴史はまさにスポーツ人生そのものであったと言うことができる。

この間、三菱電機㈱在職のサラリーマン生活が42年強の長きにわたるが、スポーツの歴史はさらに長く60年以上はあるであろう。そしてこの後まだまだいつまで続くかわからない。

そこでなぜこのような長年月飽きもせずスポーツに親しみやってきたのか、私とスポーツとのかかわり合い、経験、幾多の記録などについてまとめてみた。

(なお、経験した種目については別紙「スポーツの経歴」にまとめてあり、個々の種目の内容は後述する)

◎私をスポーツマンに育てくれた環境(1)

「門前の小僧、習わぬ経を読む」ということわざがある。人はその置かれた環境により自然に物事を覚え育つということであろう。特に子供時代においては…。

私の生まれ育った所は別項にも記述してあるように、山あり、川あり、池あり、田(たんぼ)、堀(小川)、砂川原ありと自然に囲まれた田舎の山村であった。

当時はテレビどころかラジオもない時代、子供の遊びといえば必然的に屋外の自然を相手とした遊びとなる。また現在のように勉強、勉強と、勉強に追いかけられることもなかった。学校から家に帰っても家族は殆どいないから、カバン(われわれはドーランと言っていた)を家の中に放り込んで外に飛んで出てしまう。もちろん遊ぶことは学校で仲間と相談して集まる場所も決めてある。遊び方は全く多岐にわたり、季節によっていろいろと異なる。遊び方の種類や詳細については別紙「子供の頃の遊び」を参照。特に多かった遊びとして記憶にあるのは砂川原でのとびっこ(運動会・陸上競技)、戦争ごっこにちゃんばらごっこ(ごっこは方言)、魚釣り(川、池、堀)、魚取り(特殊な網によるすくい取り、水を干して取るかいどり)などである。

砂川原や丘、山、竹やぶの中を登ったり走ったり、時には木登り、水の中やどろんこの中に入っての魚取り。とにかくこんな遊びが毎日、毎日続くのであるから自然と足、腰、腕が鍛えられて強くなり、バネがつくわけである。すなわち毎日がトレーニングであり基礎体力作りである。後に私がいろいろなスポーツをこなし、ある程度の成績を収め、70歳の今なおテニスを1日数時間続けられ、100㍍も14秒ほどで走ることのできるのも、元をたぐれば、じつに子供のころの自然を相手とした遊びから得た基礎体力と、休むことなく今日までスポーツを続けてきた結果であろうと思っている。(つづく)



昭和13年3月。入社受験用に写す

◆おしらせ◆

1. 9月のグラウンドゴルフ月例会

- 日 時 9月22日(月) 午前9時～
- 会 場 利根グラウンドゴルフ場
- その他 ①参加希望者は直接会場へ ②小雨決行、雨天順延

2. 10月のカラオケ月例会

- 日 時 10月6日(月) 午後5時～
- 会 場 瞳荘 YO U遊ホール
- 申 込 愛好会役員(小塚: 0276-31-7894)まで

3. 9月の「囲碁」入門講座

- 講座日 9月8日(月)と29日(月)。午前10時～11時30分。
- 会 場 体育館 余暇開発室 ←会場が研修センターから変更になりました。

4. 会社(菱馬会)主催・労組共催行事

下記の2行事とも詳しいことはこれから決るので、いまから参加希望者は予定しておいて下さい。(次号でもお知らせします)

(1)第2回菱馬会ゴルフ大会

- 日 時 10月28日(火: 県民の日)
- 会 場 凤凰ゴルフ俱楽部
- その他 詳細はこれから決るので、参加希望者はいまから計画して下さい

(2)馬電フェスティバル

- 日 時 10月25日(土)
- 会 場 馬電
- その他 絵画、書道など多くの応募をお待ちしています。

編集後記 ●暑い暑いと言っているうちに、早くも朝晩は過ごしよくなり、秋の訪れを感じるようになりました。

●秋といえば、読書の秋。編集後記とは全く関係ありませんが、何を読むかお迷いの(?)あなたに一冊の本をご紹介しましょう。

●それは「近代日本の百冊を選ぶ」。——選者は丸谷才一等5人の評論家(講談社刊)。これを読んで百冊読んだつもりになってもいいし、興味のあるものを何冊か読んでもいいのではないでしょうか。妄言多謝 (伊沢)